

《健康だより》 冬は風邪の季節

環境保健部 平安山 智子

四季の中で冬季は、感冒（かぜ）やインフルエンザ、ノロウイルスなどの流行性感染症が全国的にまん延する傾向にあります。12月はクリスマスイベントや帰省・師走など外出や交流機会も増加します。とりわけ進学や就職の試験・面接を控えた生徒さんは、体調が人生を左右しかねません。そこで本格的な冬を迎える前に十分な感染対策をお願いします。

新型コロナウイルス予防接種に選択肢が広がる

従来のコロナワクチンは外国から輸入した製剤でしたが、現在実施中の秋接種に国内製薬会社：第一三共(株)の新薬 DS-5670 (XBB. 1.5 対応の 1 価 mRNA ワクチン) が加わります。準備のできた自治体から順次、案内されることとなっています。

新型コロナウイルス、再び感染拡大へ

厚生労働省の調査によると、今秋は新規陽性者が減少傾向にあったが、第 45 週 (11 月 6 日～11 月 12 日) より増加傾向 (全国で約 1 万人) に転じ、今後も増加がみこまれるとのことです。

インフルエンザ感染拡大中

全国で休校 (139 校 11/1 現在)、学級閉鎖 (3,866 学級) が相次いでいます。インフルエンザウイルス感染症はコロナよりも「重い」2 類感染症に分類され、学校保健法で、「発症した後 5 日を経過しかつ解熱した後 2 日は出席停止」と定められています。

インフルエンザ予防接種について

今冬の季節性インフルエンザ大流行が予測されており、過去最大量のワクチンが供給されています。10/26 までは高齢者・基礎疾患のある方の優先接種でしたが、11 月以降はどなたも順番待ちなく接種できるようになりました。新型コロナウイルスとの同時接種も可能です。

感染対策のポイント

帰省等で高齢の方と会う場合や大人数で集まる場合は、**感染予防を心がけ体調を整えるようにしましょう。** 高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば重症化リスクも高まります。

通院や高齢者施設を訪問する時には、感染予防としてマスクの着用が効果的です。



※事業者の判断でマスク着用を求められる場合があります。